BOSE®

OWNER'S MANUAL

301 AUDIO VISUAL MONITOR AVM(W)

オーディオ・ビジュアル・モニタースピーカー・システム

このたびはボーズ・オーディオ・ビジュアル・モニタースピーカー・システム301AVMをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。またこの取扱説明書は、必要な時にご覧になれるよう保管しておいてください。

Model 301AVM(W)取扱説明書

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです（左図の場合は分解禁止を意味します）。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告	⃠	●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードが製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
	⚠	●スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
	●	●スピーカーコードを熱器具や白熱灯の近く、直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災の原因となります。
	⃠	●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	⃠	●<本製品>を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。
	●	●熱器具や白熱灯の近く、直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。
	⃠	●この製品は、一般屋内用器具です。落下、脱落、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となりますので、以下の場所ではご使用にならないでください。 ・振動や衝撃の影響を受けるところ ・腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響を受けるところ ・サウナ風呂などの温度が高くなるところ ・湿度の高いところ
	●	●シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品やクレンザーなどは、変色や傷を付ける原因となりますので使用しないでください。

⚠ 注意	⃠	●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
	●	●スピーカーを高いところに設置される場合には、作業が不安定になりますので作業時のけがや事故には十分ご注意ください。
	⃠	●定格を超える信号を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
	⃠	●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。
	⃠	●取付金具をご使用になる場合は、ご使用になるスピーカーに対応しているボーズ社製の金具をご使用ください。他メーカーの金具や、対応外の金具を使用するとスピーカーの破損や落下のおそれがあります。
	●	●窓を閉めきった自動車の中や直接日光が当たる場所など以上に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となる場合があります。

特　長

●ステレオ・リスニング・エリアを拡げたツイーター・バイダイレクショナル・ラディエーティング（特許）

301AVMには異なった角度を持った2つのツイーターが装備されており、上のツイーター（反射音用）はダイレクト/リフレクティング（TM）とツイーター・バイダイレクショナル・ラディエーティング（特許）によりリスニング・エリアを拡大。さらにサウンドイメージを従来のスピーカーよりも大きくする働きをもっています。また、下のツイーター（直接音用）はリスナーにはっきりとステレオ・イメージを伝えるだけでなく、音を拡散させるような方向にセットされています。リスニングルームのどこで聴いてもバランスのとれたステレオ感と音の拡がりが得られます。

●ポート・ノイズを低減させた新開発のスリット・ポート

301AVMには従来の形状とは異なる縦長のポートを採用。ポートを大きく、長くすることによってポート内の空気の速度を遅くし、これまでポートで問題とされてきたポート・ノイズの原因である、風きり音を低減。クリアで迫力のあるサウンドを再現します。

●AVライフに対応した低磁束漏洩型ユニット

301AVMにはウーファー、ツイーターとも高能率のキャンセリング・マグネットを採用。モニターTVなどに近づけても、ブラウン管に悪影響をおよぼすことはありません。

開梱上の注意

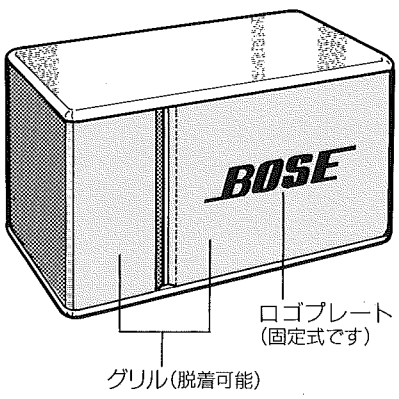
■カートンには、301AVMスピーカーが2本〔PART-1（L）、PART-2（R）〕入っています。スピーカーコードは付属していません。

■必ずキャビネットの部分を持って、取り扱ってください。グリルは布張りですので、おさえて持ち上げないでください。

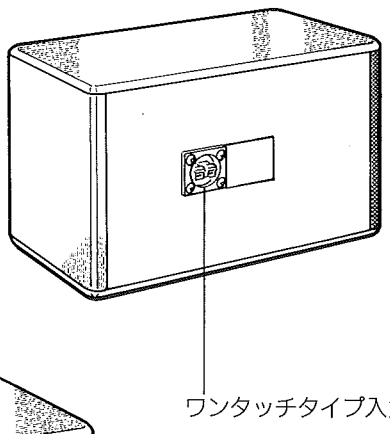
■カートンと中のクッションは、後日保証などを受ける際の梱包用として保存するようにしてください。

各部の名称

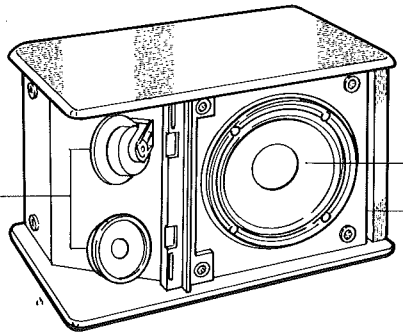
スピーカー正前



スピーカー後面

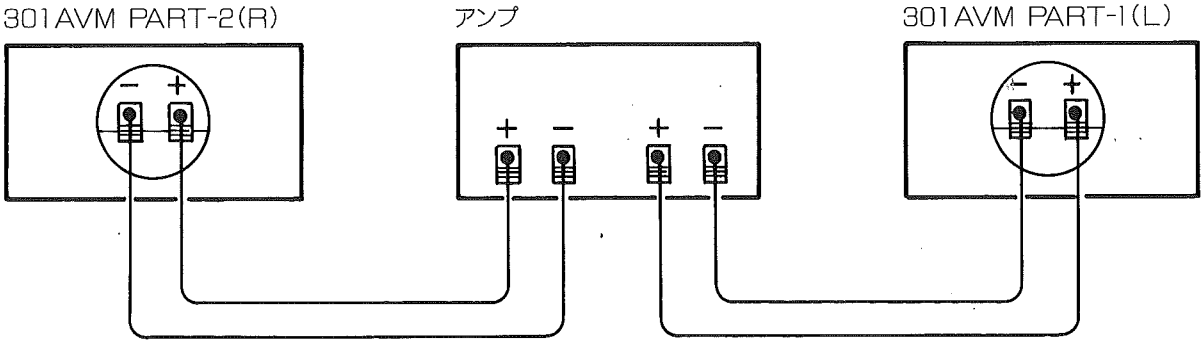


スピーカー内部

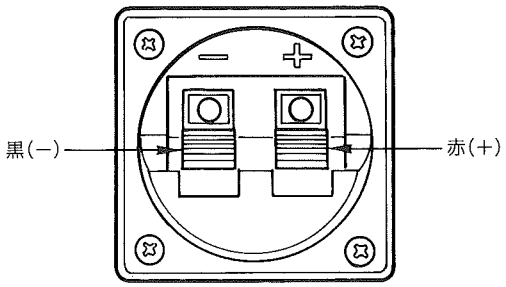


スピーカーの接続

301AVMはスピーカー・キャビネットの後面にPART-1(L)、PART-2(R)の表示があります。表示どおり左側、右側にそれぞれセッティングします。



ワンタッチタイプ入力端子

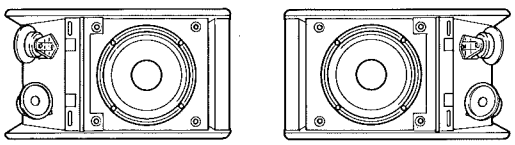


■接続は必ずアンプの電源を切ってから行ってください。
■左側のスピーカーはアンプのLチャンネルに、右側のスピーカーはアンプのRチャンネルにそれぞれ⊕⊖に注意して接続してください。
■アンプが出力インピーダンスを選択するようになっている場合は8Ωと表示されている端子を使用してください。
■⊕⊖に接続したコードが接触していないか注意してください。ショートしていますとアンプを破損することがあります。

スピーカーのセッティング

スピーカーのセッティングは通常PART-1を左側(L)、PART-2を右側(R)にセットしてください。

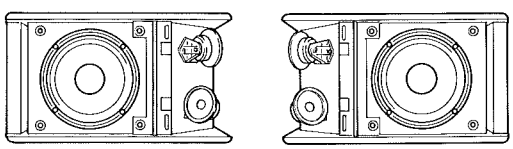
■ツイーターを外側にした横置き



音のスケール感に優れたノーマルなセッティング方法です。部屋全体、どこで聴いてもバランスのとても良いステレオ・イメージが得られます。

※このとき、本体の埋め込みナットは底面に位置しています。
※吊り下げ金具を利用する場合は、左右のスピーカーを入れ換え、さらに本体の上下を逆にしてセットしてください(埋め込みナットは上面に位置します)。

■ツイーターを内側にした横置き

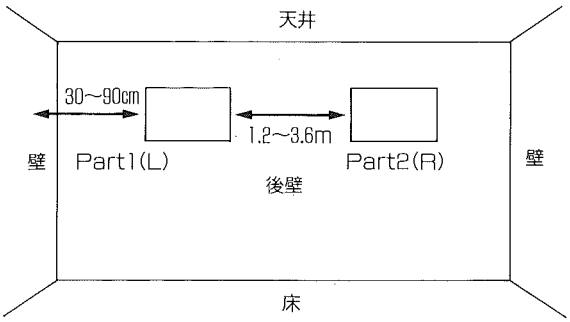


比較的広いスペースで、左右のスピーカーの間隔が4m以上離して使用する場合、このセッティングによって音像定位が極めて明確な生演奏に近い再生音が楽しめます。

※この際、スピーカー本体の上下を逆にしないで、左右のスピーカーを入れ換えてください。
※吊り下げ金具による使用の際、ツイーターが内側に向いたセッティングは、スピーカーの構造上お勧めできません。

■リスニングルームのセッティングについて

301AVMをリスニングルームなどに設置する際のひとつの目安となる条件や配置は下記のとおりですので、参考にしてください。

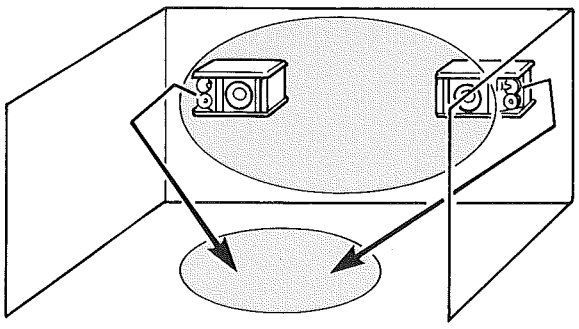


※専用の吊り下げ金具は別売です。

- 設置する部屋の壁面や天井、床はフラットで固い素材のものがより効果的な反射音を実現します。
- Part1とPart2のスピーカーは側壁から30cm以上離します。最適な距離は45cm~90cmです。またスピーカー間の距離は1.2m~3.6mが理想です。
- 最も的確な低音を得るためには、スピーカーの後方の壁からは45cm以上。天井と床の中間というのは避けたほうがいいでしょう。
- 十分な低音が得られない場合は、スピーカーを後方の壁に近づけるか、リスニングルームのコーナーに移動してください。また重い“ブーン”というような低音は、壁や部屋のコーナーからスピーカーを離すことによって弱めることができます。

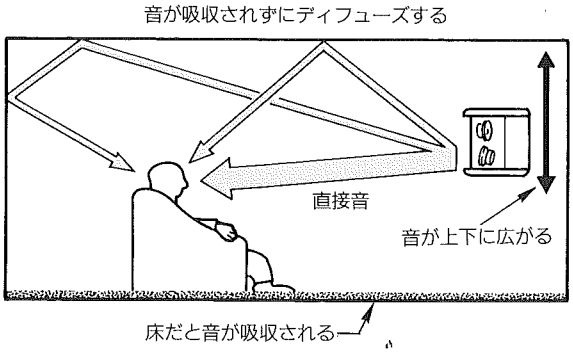
ツイーター・バイダイレクショナル・ラディエーティング〈特許〉

このボーズ独自のテクノロジーにより、301AVMの2つのツイーターはそれぞれのはたらきを持っています。



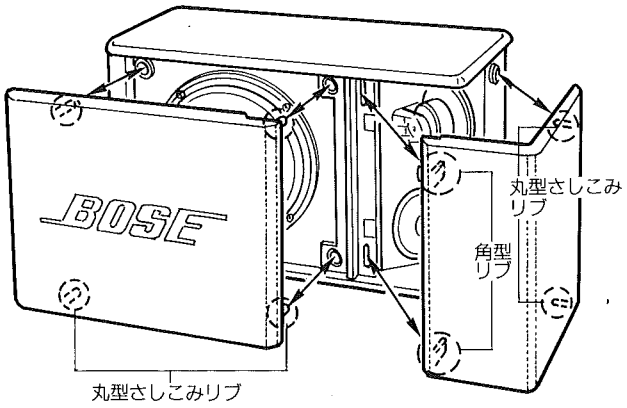
上のスピーカーの反射音で音が拡がり、リスニングエリアも広がる。

上のツイーター(反射音用)は最大のタイム・ディレイの角度にセットされており、ステレオ・リスニング・エリアを拡大し、サウンド・イメージの増大も実現しています。



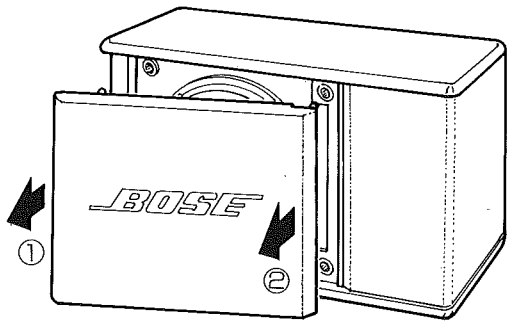
下のツイーター(直射用)はステレオ・イメージがはっきり分かるようにリスナーの方向に向いており、音の拡散を図るためにやや上向きになっています。音を拡散させるためには天井の他に床を使うこともできますが、通常のリスニング・ルームは床よりも天井の方が障害物(家具、カーペット、テーブルなど)が少ないため音の吸収が少なく拡散されます。

グリルの脱着について



301AVMにはウーファー用とツイーター用の2つのグリルが取り付けられています。ウーファー用グリルは4つの丸型さしこみリブが、ツイーター用は2つの丸型さしこみリブと角型リブがそれぞれあります。

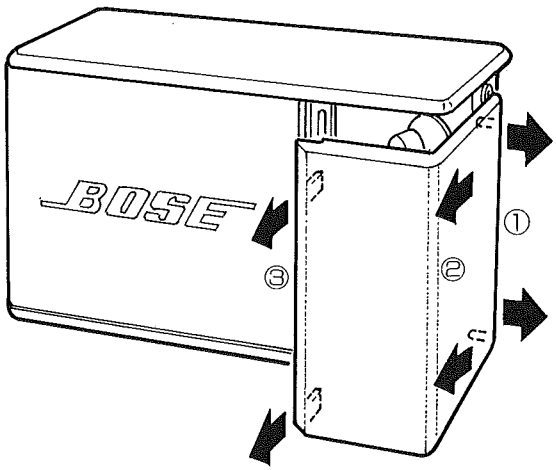
■ウーファー用グリルを脱着する場合



●グリルを外す時は、まずツイーターと反対側の2つのリブから外し(①)、次にツイーター側の2つのリブを取り外します(②)。

●グリルを装着する時は、取り外した時と逆の順序でリブをボスにさしこみ、最後に4個所のリブの位置をもう一度軽く押して、ういていないか確認します。

■ツイーター用グリルを脱着する場合



ツイーターグリルは小さいフロント側と大きいサイド側の2面のサランネットが一体になっています。取り扱いは慎重に行ってください。乱暴に扱いますとグリルを破損するおそれがあります。

●グリルを取り外す時は、①リア側のサランネットの端を手前に引き、丸型リブ2つを取り外します。
②サランネットを軽くフロント方向に押します。
③ウーファー側の角型リブを取り外します。

●グリルを装着する時は、取り外した時と逆の順序で、リブをボスにさしこみます。リア側のリブをさしこむ時はサランネットのコーナーを少しリア側に押しつけますとリブがさしこみやすくなります。

パワーについて

BOSE301AVMは大きなパワーを十分に再生します。通常の音楽であれば瞬間最大入力(無歪信号)400Wまで安定動作しますが、連続許容入力は120Wです。

使用上の注意

■後面の入力端子取付板ネジ、およびスピーカーユニット取付けネジは絶対に取り外さないでください。もし取り外した場合は保証期間中でも有償となります。
■木製キャビネットですので、直射日光、湿気の多い所では使用しないでください。
■キャビネットのクリーニングは、シンナーまたはツヤ出し、洗剤などを絶対に使わないでください。

故障の場合のお問い合わせ先

お買い上げになった販売店か、ボーズ株式会社 修理担当部門までお問い合わせください。

2004年11月に移転になっております。
ボーズ・サービスセンター株式会社

修理部門　042-357-5250
パーツ部門　042-357-5260
〒206-0035　東京都多摩市唐木田 1-53-9
唐木田センタービル

仕　様

ユニット	ウーファー：20cmコーンタイプ×1
	ツイーター：7.5cmコーンタイプ×2
インピーダンス	8Ω
低磁束漏洩	キャンセリング・マグネット方式
許容入力	120W(rms)　400W(peak)
サイズ	455(W)×280(H)×235(D)mm
重量	9.8kg

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

BOSE®
Better sound through research®
http://www.bose.co.jp/
ボーズ株式会社
〒150-0044　東京都渋谷区円山町28-3　渋谷ＹＴビル　TEL 03-5489-0955

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

OM-0017
00･11-3K-I･1(I-M)